

まっすぐに。しなやかに。

「ものづくり」に真摯に取り組み、常に新しい考え方と行動で、企業価値の向上と社会課題の解決を図っていきます。



代表取締役社長

代表取締役会長

茅本 隆司 玉村 和己

平素より当社グループの活動にご支援いただいております。株主・投資家、お客様、取引先、地域の皆様など、多くのステークホルダーの皆様の温かいご支援に、感謝申し上げます。

当社グループをとりまく経営環境と課題

2019年度の世界経済は、米中貿易摩擦、地政学的リスクなどにより経済成長が鈍化し、成長率もリーマンショック以来の低水準となりました。国内経済は、世界経済減速の影響で弱まった外需を堅調な内需が補い、かろうじて回復基調を維持してきましたが、10月の消費税引き上げを機に転換期にさしかかり、さらに新型コロナウイルス感染症の影響により、一気に景気が下押しされました。このようなグローバル経済の減速、景気後退の影響を受け、昨年度の自動車生産台数は、軒並み前年度を下回っており、当社グループの

主要な事業分野である自動車関連事業につきましても、影響は不可避な状況にあります。

このような環境のもと、収益力の回復と向上は当社グループの重要な課題と認識しており、生産部門・販売部門・購買部門・本社部門が一体となり、課題解決に取り組んでいます。

2020年度も、さらなる成長に向けて、「真直ぐ」な姿勢の堅持、収益力の向上、収益につながる新たな技術・商品の開発、ものづくり力強化のスピードアップ、安心・安全な会社、働きがいのある働きやすい職場づくりをグループ経営方針として掲げ、これらの課題に鋭意取り組んでいます。

ものづくりを通して 社会に必要とされる会社へ

当社は、2019年9月に創立80周年を迎えました。さらにその先の100年企業を目指すために、「ものづくり」を通して、当社グループの中長期の企業価値の向上を図っていきます。

当社の強みである「金属の熱処理・塑性加工技術」、自動車部品で培った「評価技術」、情報通信分野の部品における「精密・微細加工技術」、「金属接合技術」などのコア・テクノロジーを駆使し、自動車および情報通信分野へ多くのキーパーツを提供しています。

昨今よく聞かれるようになったサステナビリティ(持続可能性)を意識した経営においては、経済的価値のみならず社会的価値の向上に対する取り組みが求められています。ものづくりを通して環境や社会課題を解

社訓

躍進のニッパツ
根性のニッパツ
みんなのニッパツ

企業理念

グローバルな視野に立ち
常に新しい考え方と行動で
企業の成長をめざすと共に
魅力ある企業集団の実現を通じて
豊かな社会の発展に貢献する

私たちは「社訓」の精神で、「企業理念」に則った事業活動を遂行し、「ものづくり」で社会に貢献します。

決すること、企業統治の向上を目指すこと、いわゆる ESG経営の視点が不可欠となっています。当社の企業理念には「魅力ある企業集団の実現を通じて豊かな社会の発展に貢献する」という内容で示されており、社会に必要とされる企業を目指していきます。

環境・社会課題への対応

環境対応が世界的に求められる中、自動車分野において、より軽量化した部品を開発・上市するなど、本業を通じて貢献できる場所があると考えています。さらに毎年策定する環境活動方針に基づき、グループ・グローバル視点での地球環境保全に取り組んでいます。CO₂削減をはじめとした様々な環境問題への対応に対して、日本政策投資銀行(略称DBJ)から、環境への配慮に関する取り組みが先進的だと認められ、「DBJ環境格付」を取得しました。

また、従業員に対する対応として、当社の健康増進活動への取り組みが認められ、「健康経営優良法人2020」(通称「ホワイト500」)にも認定されました。

一方、グループ経営方針の冒頭に掲げているコンプライアンスへの継続した取り組みをはじめ、企業統治の強化と積極的な情報開示に努めるとともに、人権の尊重や人材ダイバーシティの推進、地域社会との共生を推進するイベントの実施など、社会課題の解決にも積極的に取り組んでいます。

この報告書を通じて、当社グループが果たすべき社会的役割について、当社の考え方と活動の一端をご理解いただければと考えています。今後の成長に向け、皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

ニッパツプロフィール

- 2 トップメッセージ
- 4 ニッパツ80周年
80年の歩み～様々なターニングポイント
- 6 街で活躍する様々なニッパツ製品
- 8 ニッパツグループが社会に提供する価値
- 9 事業概況
- 14 グローバル・グループネットワーク
- 16 **ニッパツグループのCSRの考え方**

環境*

- 17 ニッパツグループの地球環境保全活動
- 18 ニッパツグループのCO₂削減活動
- 20 再生可能エネルギーの活用
- 21 ゼロエミッションの取り組み
- 22 環境監査とCO₂削減のための省エネルギー診断
- 23 環境保全推進体制
- 24 事業活動とライフサイクルフロー

組織統治

- 25 コーポレート・ガバナンス
- 26 マネジメント体制
- 28 コンプライアンス
- 29 リスクマネジメント
- 30 株主・投資家

人権

- 31 人権についての考え方/
多様な人材の活躍を目指した取り組み

公正な事業慣行

- 32 CSR調達

労働慣行

- 33 人材の雇用と育成
- 34 健康増進
- 35 労働安全衛生
- 36 働き方改革/労使関係/福利厚生

消費者課題

- 37 品質保証への取り組み

コミュニティへの参画及びコミュニティの発展

- 38 社会貢献活動と地域のイベントなどへの協賛・協力

40 財務ハイライト2019

※ 本レポートに掲載していない環境活動の報告は、【環境データ集】としてホームページに掲載しています。
<https://www.nhkspg.co.jp/csr/env/index.html>